

TOPICS

2012年2月18日

「社会的居場所づくり」について

目標

社会的問題に微力ながらも貢献する企業になろう！

あるべき姿

グループ会社全体で生活保護受給者を3名採用



このギャップを埋めるために



一企業としての課題解決

NPO、社会福祉法人、行政と協働
清掃、誘導など簡易な仕事の提供
そのような仕事であっても社内外にとっても意義がある
ことであると意識の共有。
その後 本人の希望も配慮してスキルUPできる制度
の構築

現状

生活保護受給者の多くが家族・知人・友人誰も頼
る人もいなくて地域社会と孤立している。
その方々のなかには、就業することに対して身体的
に支障がないが精神的に大人のひきこもり状態
となっている。
一企業として特段 この問題について検討してこな
かった。

協働者の方より 次のような
言葉を頂戴しました。
「毎日、散歩したり たまに近
所の人と話すことはあったけ
ど 何か 孤独だったんです。
今は何か 毎日が楽しいで
す。」

